

昨年度の研修の様子

2011（平成22）年度インターンシップテーマ
世の中を知れば課題もみえてくる
—就活前に知りたい、働かって面白い！—

今年度のインターンシップでは、共通で行なうプログラムに加え、参加学生を3チーム（取材チーム、広報チーム、パープルリボン（DV防止）推進活動・講座企画チーム）に分け、実際の就業に近い形で業務を進めてもらいました。

☆各チームのゴール☆

取材チーム

取材を行い、記事をまとめる中で、男女共同参画をさまざまな人物、角度から捉え、地域での男女共同参画の推進の状況について客観的に理解すると同時に依頼業務としてアウトプットを明確にして仕上げる。

広報チーム

施設の利用促進と男女共同参画センターの認知度向上を目的に、広報発行物の企画立案を施設担当者と一緒にやって行い、施設の利用案内のパンフレットの原案作成、多言語対応の施設案内と障害者、高齢者施設への案内ポスター案の作成（最終日前日に川崎市へ打ち合わせを実施）を行うことで事業活動へ貢献する。

パープルリボン（DV防止）推進活動・講座企画チーム

効果的なパープルリボンのしおり配架施設の検討と既存場所への継続及び新規開拓による認知度向上を目指す。また、企業とのコラボ講座の実現に向けた計画立案を行う中で男女共同参画の視点をベースに企画内容を具体化し、お客様に喜んでもらえる提案内容にする。

実施の様子（共通プログラム編）

川崎市男女共同参画センター紹介
講師：すくらむ21職員



社会人基礎力講座 ビジネスマナー
講師：すくらむ21職員



日経新聞の読み方講座
講師：吉田弘行氏（日経メディアプロモーション株式会社 教育事業本部）



女性の暴力防止講座～デートDVについて～
講師：千葉尚子氏（産業カウンセラー
キャリアコンサルタント）



仕事の準備講座～地域の特性を活かした仕事づくり～
講師：櫻井亨氏（財団法人 川崎市産業振興財団
産業支援部 新産業振興課長 兼 経営支援課長）



実施の様子（共通プログラム編）

自己表現力を磨くワークショップ
講師：鈴木淳氏（エンターテイナー）



仕事の準備講座～コミュニケーション講座、
インタビューの極意を学ぼう～
講師：阿佐美善久氏（株式会社センストン 代表取締役）



インターンシップ
グループ・個人 成果発表



仕事の準備講座～会社を知って自分を作ろう、
働いて面白いと言えるために～
講師：すくらむ21 職員



語り場カフェ～先輩達と語ろう～
講師：インターンシップOGOB



実施の様子（取材チーム編）

学生が自らスケジュール立てから、アポイント取り、インタビュー実施、取材記事まとめまで全てを行ないました。取材記事は<http://scrum21intern.seesaa.net/>にて掲載中。



社団法人 川崎市看護協会
取材協力者：山下悦子氏（常務理事）



JAセレサ川崎
取材協力者：久保田泰平氏（専務理事）
石田浩司氏（人事部 部長）
田中敬子氏（指導相談部 生活福祉課 課長）
都倉準一氏（総務部 秘書課 課長）



川崎市PTA連絡協議会
取材協力者：小原良氏（会長）



ホテル精養軒
取材協力者：萩原ひとみ氏（代表取締役社長）



川崎市美容連絡協議会
取材協力者：中村徳能氏（会長）



川崎市地域女性連絡協議会
取材協力者：井上早苗氏（会長）
青木恵美子氏（副会長）
川崎市地域女性連絡協議会の皆様



特定非営利活動法人 高津総合型スポーツクラブ SELF
取材協力者：戸沼智貴氏



特定非営利活動法人 グローイン・グラマ
取材協力者：神尾南枝氏（代表）



食の安全安心・安全
行動提起・実行グループUzumaki
取材協力者：山本善保氏（代表）



川崎地域連合
取材協力者：礪谷馨氏（事務局長）



実施の様子（パープルリボン（DV防止）推進活動・講座企画チーム編）

「パープルリボン（DV防止）」を推進するため、様々な活動を行ないました。

暴力を許さない社会、見過ごさない社会づくりに向けて、パープルリボン普及キャラクターとデートDV予防のための男女が携帯できるようにと、オリジナルのつめやすりを作成しました。



つめやすりデザイン

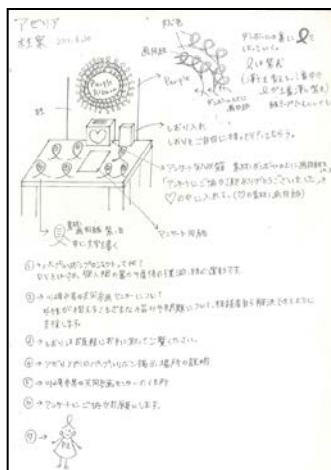


パープルリボン普及キャラクター

社団法人神奈川県タクシー協会川崎支部に所属する計1,500台のタクシー全てにパープルリボンしおりを設置しました。書店や商業店舗へのしおり設置の営業活動を学生たちが積極的に実施しました。





図書館や館内での書籍紹介&パープルリボンの展示方法について提案しました。



実施の様子（パープルリボン（DV防 止）推進活動・講座企画チーム編）

学生が主体となり、講座企画の考案、提案書を作成、連携先企業へのプレゼン、準備、当日の運営までを行いました。



日時	場所	講師	実施対象	内容	講座当日の様子
2011（平成23）年 11月21日	くじ保育園	<ul style="list-style-type: none"> 第6期 インターンシップ研修生 東横化学株式会社 くじ保育園 	保育園児35名 と保護者	<ul style="list-style-type: none"> カードを使って食物連鎖の学習 紙芝居とクイズとメダル贈呈 紙芝居の製作においてはキャラクターの設定や色合いなども工夫し、ジェンダーバイアスを取り除くような取り組みを学生自らが勉強して言葉などに気をつけながら事業所や保育園のスタッフのアドバイスも参考にしながら実施しました。 	
日時	場所	講師	施対象	内容	講座当日の様子
2012（平成24）年 2月19日 すくらむ21まつり内	すくらむ21	<ul style="list-style-type: none"> 第6期 インターンシップ研修生（5名） 東横化学株式会社 薬剤師、メーカー勤務者 	関心のある中高生と その保護者	<ul style="list-style-type: none"> 理科実験（液体窒素について学ぶ） 理系の進路選択について先輩ロールモデルから学ぶ（3名） 	

実施の様子（広報チーム編）

施設事業案内のリーフレットのデザインを提案しました。また、外国人向けのやさしい日本語のリーフレットや、高齢者向けのセンター紹介ポスターについても同時に検討しました。デザイナーとの打ち合わせや、川崎市へのプレゼンも行い、様々な意見を参考にしながら形にしていきました。

これまでの事業案内

学生提案の事業案内（手にとってもらいやすいようなデザインになりました！）



高齢者向けポスター、外国人向けポスターの提案



昨年度参加した学生の声



どの講座も本当に良かった。中でも、語り場カフェは自分も参加する形で聞きたいことが聞けたり、話せたり楽しかった。仕事というものを社会人の先輩から教えて頂いてとても参考になった。

ジェンダーについても、学生に自然と考えさせるようなプログラムが多くある点が良かった。

“自己啓発本”では得られない、生きた体験が得られた。

大学で学んでいることとのつながりや深さ、広がりなどを改めて見つめる機会となった。また、就職活動に直接つながる話ばかりではないが、取材経験や多様な社会人と関わり事業を進めていくことで自信につながった。

